

科目番号	40	科目名	神経科学総論A	
英文科目名	Introduction to Neuroscience (A)			
大学・短期大学名	びわこリハビリテーション専門職		大学	
連絡先	びわこリハビリテーション専門職大学 びわこ東近江キャンパス事務センター			
	TEL :	0749-46-2311	FAX :	0749-46-2313
担当教員	三谷 章 (リハビリテーション 学部 教授)			
実施方法	対面授業	遠隔授業	対面・遠隔併用	
教室名	4階 大ホール	会場	びわこ八日市キャンパス	
授業期間	2026年4月10日(金)～2026年7月31日(金) <毎週金曜日> 3 時限・講時 13 : 20 ~ 14 : #			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)		0	%
	レポート試験(期末)		0	%
	平常点(出席・授業態度)		0	%
	その他(毎回実施の小テストの成績)		100	%
別途負担費用	なし		あり()円	
その他特記事項	学習支援システムmanabaを使用する。欠席連絡や質問等はmanabaを活用する。			
<講義概要・到達目標>				
<p>神経系全般の構造と機能について講義を行う。具体的には、①生命維持に重要な自律神経機能、②機能素子としてのニューロンの働き、③運動発現の仕組み、について講述し、神経系全般にわたる広い基礎知識の習得を促す。</p> <p>講義内容は、文系・理系を問わず神経系に興味のある学生が聴講するというレベルである。また将来、専門課程に進んで神経系に関する研究を行う学生がその知識の整理のために聴講するのもにも適している。「神経科学総論A」のみの受講も可能だが、「神経科学総論B」も受講することによって神経系全体を学習できるので、連続した受講を推奨する。</p>				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	4月10日	神経系の構成		
2	4月17日	自律神経機能(構成、交感神経系、副交感神経系、調節機構)		
3	4月24日	ニューロンの機能(静止電位の形成)		
4	5月8日	ニューロンの機能(活動電位の発生)		
5	5月15日	ニューロンの機能(活動電位の伝導)		
6	5月22日	ニューロンの機能(シナプス伝達)		
7	5月29日	筋収縮機構(骨格筋の構造と興奮収縮連関)		
8	6月5日	筋収縮(単収縮、強縮)		
9	6月12日	脊髄(運動ニューロン、運動単位)		
10	6月19日	脊髄(筋の受容器)		
11	6月26日	脊髄(反射)		
12	7月10日	大脳皮質運動野(構成、伝導路)		
13	7月17日	脳幹の運動機能		
14	7月24日	大脳基底核の構造と機能		
15	7月31日	小脳の構造と機能		
<教科書・参考書>				
教科書は使用しない。原則、毎回の授業で配布する講義プリントを使用する。参考書は授業中に紹介する。				